



平成26年 2月号 パステル 通信



立春の候、まだまだ寒い日が続いておりますね。皆様体調管理をしっかりと、元気にお過ごし下さい。ご好評いただいた前回1月号に続き「パステル通信2月号」を発刊致しました。当施設の活動や利用者様の笑顔を多くの方々に知っていただきたく、両面印刷で記事をお届け致します。これからもよろしくお願い致します。

編集者：穴澤 克彦（支援相談員）

福島民報 1月25日記事

佐竹さんの100歳祝う

喜多方 知事賀寿や記念品贈る

24日に満100歳を迎えた喜多方市の佐竹ハマコさんに対する知事賀寿贈呈式は同日、同市の介護老人保健施設「パステルヴィレッツ」で行われ、長寿を祝った。

榎山公則会津保健福祉事務所副所長が知事賀寿と記念品を手渡した。同市の坂内孝夫市民部長が賀寿と祝い金、長女の遠藤正子さんが花束を贈った。栗城裕医療法人社団小野病院法人事業統括本部室長が花束などを手渡した。正子さんが「花束や記念品をいただき本当にありがとうございます」と謝辞を述べた。

佐竹さんは同市出身。長寿の家系という。



1月24日に当施設利用者、佐竹ハマコ様の100歳賀寿贈呈式が行われ、福島民報さんの新聞記事になりました。ハマコさん、これからもお元気で！

職員通信



看護主任
佐藤 律子

看護主任を勤めております佐藤律子と申します。看護師になり、30年目の春を迎えようとしています。利用者様が穏やかな日常生活を送れるように、他職種と連携を図りながら日々努力をして参ります。これからも人とのつながりを大切し、利用者様の看護にあたりたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いします。

毎年この時期になると行われる恒例行事。団子をこねたり鬼にマメをぶついたりして、どの利用者様も楽しく参加されておりました。鬼役の職員も、利用者様とより深く交流し、会話を交えつつ楽しんで役になりきってました。



今月の予定



- 2月 5日、19日・・・理髪日
- 2月 7日、21日・・・売店日
- 2月19日・・・誕生会

当施設自慢のひのき風呂



良い湯だなあ～
オラも自分で入れるよ。
来て入ってみっせ(^^)



当施設の武藤副施設長（作業療法士、福祉住環境コーディネーター）がデザイン・設計し、入浴することがリハビリになる浴室を目指してミリ単位の寸法にこだわって作ったという全国でも稀なエピソードのある自慢の浴室です。お風呂の詳細はまた別の機会に紙面でご紹介致します。ご興味のある方の見学も大募集中です！

NHK 介護番組で有名なRX 青山氏の指導のもと、寝たきりの方にも機械浴はなるべく使わず自慢のひのき風呂で楽しんでいただく取り組みを始めました。（写真右：RX 青山氏）

全国でオンリーワンの リハビリを目指してます！

パステルヴィレッジ小野では、特注ひのき桶を使った足湯での温熱療法のほか、全国でも珍しく、整体治療を取り入れたリハビリを行っています。
歩く、食べる、風呂に入る。すべての動作の基本は「身体」です。それら動作の土台から私達は治療にこだわっています。そしてさらに、生活動作を通じたリハビリを療法士だけでなく施設の全職員で一丸となって取り組みを進めております。
すべては利用者様に人間らしい生活を送って欲しいから…。



骨盤矯正の施術中。
療法士 1年目からプロの技を習得しております。
ご家族様もご希望であれば数分の無料体験に応じます。

身体がポカポカだわ

車椅子の方でも使えるオリジナル製作の足湯桶（ひのきを使用）。足湯はリラックス効果の他、様々な治療効果が期待できてオススメです。足湯が目当てでリハビリする方も！？



施設介護は私達に是非ご相談ください。

介護老人保健施設パステルヴィレッジ小野

〒966-0039 喜多方市加登 2971-1

TEL：0241-22-7110/FAX：0241-23-1718

e-mail：pastelvillageono@ce.wakwak.com

相談担当：町田、小泉、穴澤